



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン
2690地区ガバナー / 森本 信一

平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫
幹事 / 佐々木 哲也 会計 / 石原 輝男

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月14日	会員 土江光二	新入会員スピーチ
11月21日	万九千神社 宮司 錦田 剛志 様	遷宮とは何か
11月28日	中国電力(株) 島根支社長 渡部 伸夫 様	

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
42	27	15 (4)	71.05 %	%

欠席者

飯塚大 / 石原俊 / 小汀 / 園 / 持田稔 / 高砂 / 飯塚詔 / 園山 / 原孝
大島治 / 黒田 (山根 / 牧野 / 木村 / 遠藤)

来訪者 なし

メイクアップ なし

次回例会受付当番

(11月28日) 園 裕 / 曾田敏康 / 杉原朋之
(12月5日) 小村益造 / 田中久雄 / 田中浩史

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	12/9	12/30(休)	松江南
火	出雲	12/10	12/24(休) 12/31(休)	松江しんじ湖 12/17 12/31
水	大社	12/11	12/25(休)	松江 12/18 12/25
木				松江東
金	出雲南			

副会長挨拶

本日は、会長欠席のため代理でご挨拶いたします。

秋もすっかり深まり、山々の木々は彩りを増してきました。私は四季の中で一番好きなのは、秋です。秋は物静かでなぜか哀愁を醸し出すのも、特徴で秋の良さではないでしょうか。

収穫の秋、祭りの秋、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋など広い魅力を持つのが秋です。でも秋は短く去ってゆくのが残念です。それぞれが機会を逃さず、秋を楽しんでいただきたいものです。

さて、秋の語源を調べましたら、「黄熟(あかり)」という、稲が成熟する様を表す言葉がなまってアキとか「秋空がアキラカ(清明)」であることからアキになったとされているようです。しかし、こんな素晴らしい日本の四季も、今地球の温暖化による影響で、四季の崩壊が危ぶまれています。一方では寒冷化が進んでいると言う反対説もあるようですが、私たちにできること、地球環境の保全の活動など、できる範囲で行うことが共に生きている地球のために、これからの未来のための取るべき行動だとも思います。

今月の23日・24日は出雲中央RC主管で「全国ロータリー親睦卓球大会in出雲」が開催されます。平田クラブからも団体戦、個人戦に6名の選手が参加します。参加費の助成もありますので、応援、親睦会にも多くの会員の参加をいただき、大会を盛り上げていただくようお願いいたします。

幹事報告

1. 平田商工会議所 会頭 大島 治様、副会頭 二瀬武博様
高砂明弘様、専務理事 立石康夫様より就任(再任)のご挨拶状を頂きました。

2. 例会変更

大社 RC 12/11(水) 忘年家族会(夜間)
受付 11:30 ~ 12:30 事務局

3. 休 会

大社 RC 12/25(水) 定款第6条により
受付 なし

委員会報告

クラブ広報委員会 : 「ロータリーの友」11月号の紹介

スマイル

飯塚大 (本日は葬儀のため欠席します。申し訳ありません。
11/16(土) ~ 17(日)は一畑薬師茶会です。ご招待券を用意しておりますのでご都合で是非ともお運びください。)

佐々木 (土江会員、本日のスピーチよろしくお願ひします。)

杉原 (土江さんスピーチ楽しみにしています。)

來間 (土江会員、同級生としてスピーチ楽しみにしています。)

釜屋 (所要により早退します。)

スピーチ・例会行事

新入会員スピーチ

土江光二会員



私は21歳の時に人生の転機となるような大きな事故を起こしました。右足大腿骨骨折でした。当時、昼間働き、夜はアルバイトと無茶な生活をしておりましたが、半年程した朝方アルバイト帰りの事故でした。車は大破し、気が付

いたらベットの上でした。

1年半の闘病生活、社会復帰ができるのか大変心配しました。

足を使わずできる仕事を考えた末に、重機の仕事しかないと思い2年間建設業に務めた後、個人で仕事をすることにしました。どうにか新車も買うことができ、はじめは仕事も難しかったですが、人の仕事を見ながら必死に仕事を身に着けました。そのうちに夜のお付き合いも多くなり、仕事の紹介もあるようになり、従業員を一人雇い、その後5人に増やしました。すると、人件費も増大し、経費削減が必須課題となってしまいました。

そこで考えたことが燃料費の削減です。重機の出力を下げれば燃料が少なくて済みます。従業員と協力を重ね、エンジン回転数を80%抑えることができるエンジン出力制限カーエコハチを開発することができました。更に付加価値を付けるために一年かかりでCO2削減、環境にやさしいINETISの特許を取得しました。重機業界の中でも環境問題に取り組んでいる企業であることで、今年8月エコアクション21に登録し、環境活動奨励賞を受賞し、全国10社の中に入ることができました。

振り返ってみれば、運も力量のひとつと思いますが、見てもらえる人には、見てもらえるものであると今は感じています。良き出会いを大事に今以上に環境にやさしい企業をめざして行きたいと思っております。どうぞご協力ください。